

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年7月8日(2010.7.8)

【公開番号】特開2006-18403(P2006-18403A)

【公開日】平成18年1月19日(2006.1.19)

【年通号数】公開・登録公報2006-003

【出願番号】特願2004-193496(P2004-193496)

【国際特許分類】

G 06 F 21/22 (2006.01)

G 06 Q 50/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 9/06 6 6 0 C

G 06 F 17/60 1 4 2

G 06 F 9/06 6 6 0 F

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月20日(2010.5.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

インターネットを介してユーザ端末とライセンス情報発行サーバとを含むライセンス発行システムであって、

前記ユーザ端末から入力された商品識別番号及び機体番号を元に、前記機体番号が前記入力された商品識別番号に関連付けられた機体番号の範囲内にあるか否かを検査する機体番号検査手段と、

前記機体番号検査手段の検査の結果、前記機体番号が前記入力された商品識別番号に関連付けられた機体番号の範囲内にある場合にライセンスキーを発行するライセンスキー発行手段とを有することを特徴とするライセンス発行システム。

【請求項2】

インターネットを介してユーザ端末とライセンス情報発行サーバとを含むライセンス発行システムであって、

商品の情報に基いて前記ライセンス情報発行サーバにアクセスするためのサーバアクセス手段と、前記ライセンス情報発行サーバからの要求に応じて商品識別番号及び機体番号を送信する番号送信手段と、前記ライセンス情報発行サーバからの要求に応じてライセンスキー発行の確認処理を行うライセンス情報確認手段とをユーザ端末が有し、

前記ユーザ端末を介して行われたユーザのアクセスに応じて、商品識別番号及び機体番号を入力するように要求する番号要求手段と、

前記ユーザ端末から送信されてきた商品識別番号に基いて、前記商品に関連する情報を特定するとともに、前記ユーザ端末から送られてきた機体番号がすでに発行済みの機器であるか否かを認識する機体番号認識手段と、

前記機体番号認識手段の認識の結果、前記ユーザ端末にライセンスキーの発行を再確認するよう要請するためのライセンス発行確認要請手段と、

前記ユーザ端末に入力された商品識別番号及び前記機体番号が、前記入力された商品識別番号に関連付けられた機体番号の範囲内にある場合に、ライセンスキーを発行するライセンスキー発行手段とをライセンス情報発行サーバが有することを特徴とするライセンス

発行システム。

【請求項 3】

前記商品に組み込まれたオプション商品情報をデータベースに登録するオプション情報登録手段を有することを特徴とする請求項 2 に記載のライセンス発行システム。

【請求項 4】

前記機体番号と、前記データベースに登録されているオプション機能名をライセンス情報として含むオプション機能を起動可能とする識別子を生成する識別子生成手段と、

前記識別子生成手段によって生成された識別子を記憶する識別子記憶手段と、

前記識別子を前記インターネットを介して前記ユーザ端末に送信する識別子送信手段とを有することを特徴とする請求項 3 に記載のライセンス発行システム。

【請求項 5】

前記商品識別番号に関連付けられた機体番号の範囲は、デバイスの仕向け地に応じて設定されていることを特徴とする請求項 2 ~ 4 の何れか 1 項に記載のライセンス発行システム。

【請求項 6】

インターネットを介してユーザ端末と接続されてネットワークシステムを構成するライセンス情報発行サーバであって、

前記ユーザ端末を介して行われたユーザのアクセスに応じて、商品識別番号及び機体番号を入力するように要求する番号要求手段と、

前記ユーザ端末から送信されてきた商品識別番号に基いて、前記商品に関連する情報を特定するとともに、前記ユーザ端末から送られてきた機体番号がすでに発行済みの機器であるか否かを認識する機体番号認識手段と、

前記機体番号認識手段の認識の結果、前記ユーザ端末にライセンスキーの発行を再確認するよう要請するためのライセンス発行確認要請手段と、

前記ユーザ端末に入力された商品識別番号及び前記機体番号が、前記入力された商品識別番号に関連付けられた機体番号の範囲内にある場合に、ライセンスキーを発行するライセンスキー発行手段とをライセンス情報発行サーバが有することを特徴とするライセンス情報発行サーバ。

【請求項 7】

前記商品に組み込まれたオプション商品情報をデータベースに登録するオプション情報登録手段を有することを特徴とする請求項 6 に記載のライセンス情報発行サーバ。

【請求項 8】

前記機体番号と、前記データベースに登録されているオプション機能情報をライセンス情報として含むオプション機能を起動可能とする識別子を生成する識別子生成手段と、

前記識別子生成手段によって生成された識別子を記憶する識別子記憶手段と、

前記識別子を前記ネットワークを介して前記ユーザ端末に送信する識別子送信手段とを有することを特徴とする請求項 7 に記載のライセンス情報発行サーバ。

【請求項 9】

前記商品識別番号に関連付けられた機体番号の範囲は、デバイスの仕向け地に応じて設定されていることを特徴とする請求項 6 ~ 8 の何れか 1 項に記載のライセンス情報発行サーバ。

【請求項 10】

インターネットを介してユーザ端末とライセンス情報発行サーバとを含むライセンス発行システムにおけるライセンス管理方法であって、

商品の情報に基いて前記ライセンス情報発行サーバにアクセスするためのサーバアクセス工程と、前記ライセンス情報発行サーバからの要求に応じて商品識別番号及び機体番号を送信する番号送信工程と、前記ライセンス情報発行サーバからの要求に応じてライセンスキー発行の確認処理を行うライセンス情報確認工程とをユーザ端末が有し、

前記ユーザ端末を介して行われたユーザのアクセスに応じて、商品識別番号及び機体番号を入力するように要求する番号要求工程と、

前記ユーザ端末から送信されてきた商品識別番号に基いて、前記商品に関連する情報を特定するとともに、前記ユーザ端末から送られてきた機体番号がすでに発行済みの機器であるか否かを認識する機体番号認識工程と、

前記機体番号認識工程の認識の結果、前記ユーザ端末にライセンスキーの発行を再確認するように要請するためのライセンス発行確認要請工程と、

前記ユーザ端末に入力された商品識別番号及び前記機体番号が、前記入力された商品識別番号に関連付けられた機体番号の範囲内にある場合に、ライセンスキーを発行するライセンスキー発行工程とをライセンス情報発行サーバが有することを特徴とするライセンス管理方法。

【請求項 1 1】

インターネットを介してユーザ端末とライセンス情報発行サーバとが接続されてなるネットワークシステムにおけるライセンス管理方法をコンピュータに実行させるプログラムであって、

商品の情報に基いて前記ライセンス情報発行サーバにアクセスするためのサーバアクセス工程と、前記ライセンス情報発行サーバからの要求に応じて商品識別番号及び機体番号を送信する番号送信工程と、前記ライセンス情報発行サーバからの要求に応じてライセンスキー発行の確認処理を行うライセンス情報確認工程とをユーザ端末のコンピュータに実行させ、

前記ユーザ端末を介して行われたユーザのアクセスに応じて、商品識別番号及び機体番号を入力するよう要求する番号要求工程と、

前記ユーザ端末から送信されてきた商品識別番号に基いて、前記商品に関連する情報を特定するとともに、前記ユーザ端末から送られてきた機体番号がすでに発行済みの機器であるか否かを認識する機体番号認識工程と、

前記機体番号認識工程の認識の結果、前記ユーザ端末にライセンスキーの発行を再確認するように要請するためのライセンス発行確認要請工程と、

前記ユーザ端末に入力された商品識別番号及び前記機体番号が、前記入力された商品識別番号に関連付けられた機体番号の範囲内にある場合に、ライセンスキーを発行するライセンスキー発行工程とをライセンス情報発行サーバのコンピュータに実行させることを特徴とするコンピュータプログラム。

【請求項 1 2】

請求項 1 1 に記載のコンピュータプログラムを記録したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

本発明のライセンス発行システムは、インターネットを介してユーザ端末とライセンス情報発行サーバとを含むライセンス発行システムであって、前記ユーザ端末から入力された商品識別番号及び機体番号を元に、前記機体番号が前記入力された商品識別番号に関連付けられた機体番号の範囲内にあるか否かを検査する機体番号検査手段と、前記機体番号検査手段の検査の結果、前記機体番号が前記入力された商品識別番号に関連付けられた機体番号の範囲内にある場合にライセンスキーを発行するライセンスキー発行手段とを有することを特徴とする。

また、本発明のライセンス発行システムの他の特徴とするところは、インターネットを介してユーザ端末とライセンス情報発行サーバとを含むライセンス発行システムであって、商品の情報に基いて前記ライセンス情報発行サーバにアクセスするためのサーバアクセス手段と、前記ライセンス情報発行サーバからの要求に応じて商品識別番号及び機体番号を送信する番号送信手段と、前記ライセンス情報発行サーバからの要求に応じてライセン

キー発行の確認処理を行うライセンス情報確認手段とをユーザ端末が有し、前記ユーザ端末を介して行われたユーザのアクセスに応じて、商品識別番号及び機体番号を入力するよう要求する番号要求手段と、前記ユーザ端末から送信されてきた商品識別番号に基いて、前記商品に関連する情報を特定するとともに、前記ユーザ端末から送られてきた機体番号がすでに発行済みの機器であるか否かを認識する機体番号認識手段と、前記機体番号認識手段の認識の結果、前記ユーザ端末にライセンスキーの発行を再確認するよう要請するためのライセンス発行確認要請手段と、前記ユーザ端末に入力された商品識別番号及び前記機体番号が、前記入力された商品識別番号に関連付けられた機体番号の範囲内にある場合に、ライセンスキーを発行するライセンスキー発行手段とをライセンス情報発行サーバが有することを特徴とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

154は、ライセンス情報発行サーバ101に含まれるL key発行部（ライセンスキー発行部）であり、LA#入力モジュール155、DS#入力モジュール156及びL key発行モジュール157が含まれる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

本システムで管理されるソフトウェアを、ユーザが管理する情報処理装置にインストールするためには、常に、ライセンス情報発行サーバ101から発行されたライセンス情報が必要とされる。ライセンス情報発行サーバ101は、インターネット105を介した適正なアクセスがあれば、ライセンス情報を発行する。